**舞台芸術国際共同制作プログラム　企画書**

**※申請要領の「５.選考方針」の内容を十分に理解したうえで、必要な情報を具体的に記載してください。**

**1．申請者情報**

（１）申請団体名（日本語）：

（２）事業名（日本語）：

（３）日本国内での登記の有無：　有 ・ 無

※「無」の場合、申請団体の中核となる団体が日本国内に登記のある団体であることを説明してください。

|  |
| --- |
|  |

**2．企画概要  
※今回申請する事業について、事業期間中にどのような作業・創作プロセスがあるのか、可能な限り具体的に記載してください。過去の経緯や関連情報等、書ききれない情報は別添としてもかまいません。**

**※申請する事業期間が複数年度にまたがる場合、その必要性について記載してください。**

|  |
| --- |
|  |

**3．事業スケジュール  
※既に事業が開始されている場合、事業開始以降のスケジュールも可能な限り記載してください。**

**※成果発表がワークインプログレス公演となる場合、将来に予定される初演までのスケジュールも合わせて記載してください。**

|  |
| --- |
|  |

**4．日本側の主なアーティスト情報**（略歴、実績等。動画リンクがある場合は記載してください。）

|  |
| --- |
|  |

1. **共同制作の相手側の団体及びアーティスト情報**（団体概要、経歴、実績等。動画リンクがある場合は記載してください。）

|  |
| --- |
|  |

1. **参加アーティストの役割**（参加者名及び役割）

|  |
| --- |
|  |

1. **事業の運営体制**（運営体制（総務・経理等含む）、制作担当者略歴等、必要に応じて別添資料の添付も可）

|  |
| --- |
|  |

1. **日本と外国のそれぞれ異なる文化的背景を有するアーティスト同士が、互いに同程度関与する形で新作を創造するプロセスが計画にふくまれている点について、可能な限り具体的に記載してください。また、プロセスオブザーバーを受け入れる体制等について記載してください。**

|  |
| --- |
|  |

1. **本事業において期待する成果、将来的な発展性**

（計画段階のものも含め、特に海外との交流の側面で特記すべき点がある場合は、その点も記載してください。）

|  |
| --- |
|  |

1. **映像制作について、現時点での実施計画・状況（内容、配信に係る権利処理（アーティスト等含む）、撮影体制、編集体制等）及びオンライン配信されることに対する意見・コメント等あれば記載してください。**

|  |
| --- |
|  |